

漁海況情報

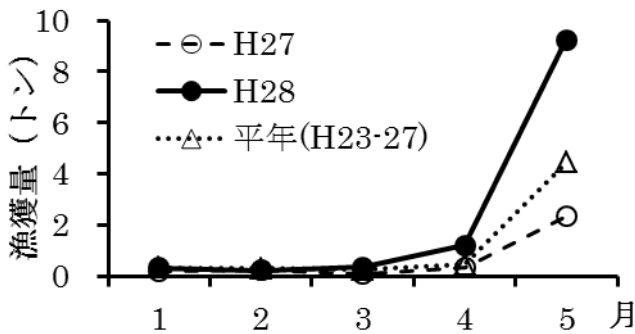
平成 28 年 6 月 9 日 第 7 号 (通巻 588 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3
 TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp
 【海鳴りネットワーク ホームページ】

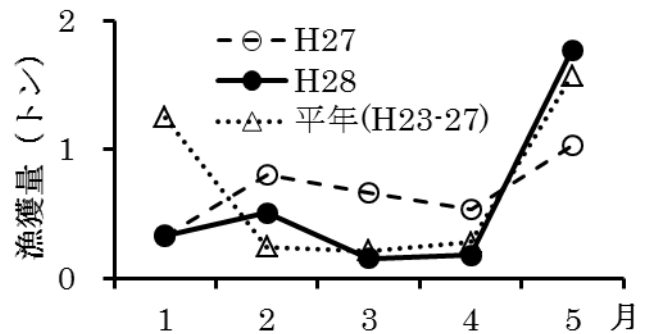
<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【ケンサキイカ漁況】

5 月のいか釣りによるケンサキイカ漁は、長門地区では前年・平年を大きく上回る水揚げがありました（前年比 389%、平年比 208%）。萩地区でも前年を上回り、平年並みの水揚げがありました（前年比 172%、平年比 113%）。魚体は 2 段～2 段半の大型個体が主体でした。



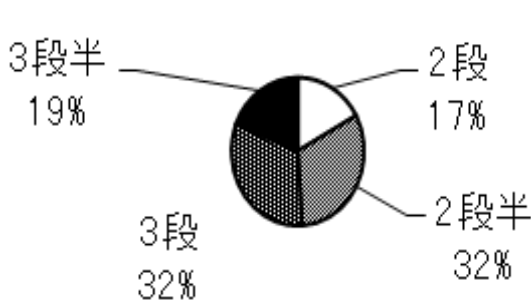
長門地区代表港のケンサキイカ漁獲量



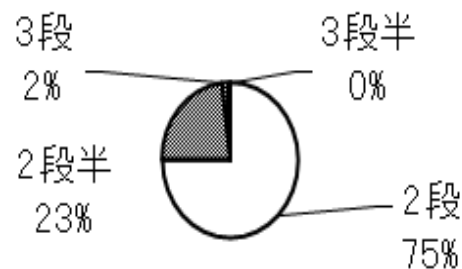
萩地区代表港のケンサキイカ漁獲量

【今後の見通し】

6 月に入り、3 段以上の小型イカの沿岸域への加入が増え（3 段以上の小型銘柄 51%）、漁況はさらに上向いてきました。昨年は 6 月後半から加入量が増加し、水揚げが急激に伸びましたが、今年も昨年よりも早く小型イカのまとまった加入が見られています。この小型イカはこれから夏にかけて成長しながら、山口県から周辺海域に滞留しますので、今後 7 月まで平年を上回る好漁が続くことが期待されます。山口県の主漁場は距岸 15 海里よりも沿岸域に形成されるでしょう。



H28 年 6 月上旬



H27 年 6 月上旬

段数別水揚げ箱数の比率 (%)